

# ジャガイモ

令和5年10月13日

## 「<sup>りゅうとう ことう</sup>竜騰虎闘③～本番編～」

校長 江口 満

【前号からの続き】若かりし教員時代から、私は「保健体育科教員には負けたくない。」と妙にライバル心があった。でも体育祭やクラスマッチでは、いつも負けていた。勝ったためしがない。だから、これだけ負け続けると開き直ってしまう。「体育祭では、どうせ負ける。絶対に負けるに決まっている。この負けたエネルギーを文化祭でぶつけるんだ！」と、体育祭閉会式後の学活で生徒のみんなと宣言し、さっさとその日は帰り支度。翌日からの文化祭の取組に全てをかけた。【次号に続く】



9月29日(金)第49回体育祭開催！生徒会スローガン「竜騰虎闘」を目指す熱い一日が始まった



【上】各ブロックのカラーに染まった職員集団  
【下】開会前から盛り上がりを見せる各ブロックの円陣

### 「燃える赤ブロック」 3年1組 Oさん

中学生最後の体育祭。私は、練習が始まる前から楽しみにしていた。それは、全員リレー。私たちは、一組が一番だと思っていた。だが、学年練習で実際に走ったとき、私たちのクラスは最下位だった。すごくびっくりしたのを覚えている。しかもそのとき私たちのブロックは、応援すらまとまっていなかった。当日も勝てないし、応援も盛り上がりません。そう思った。それで始まった応援の朝練も、初

日は数人しかおらず、とても不安だったが、日を重ねるごとに人数が増えていき、クラス全体の士気も高まり、最終日には応援もまとまり、とても盛り上がっていった。

そして迎えた体育祭当日。みんな朝からやる気に満ちていた。私の一週間前の不安は、もうどこにもなかった。開会式での応援合戦。赤ブロック全員が輝いていた。特にブロック長、副ブロック長は、練習のとき以上の声、盛り上げ。全員がすごくかっこよかった。競技のときも他学年が、自分が出ない種目もみんな楽しんで、盛り上がっていた。

閉会式、結果発表。全員リレーは三位、ブロックは四位。でもそれすらもよい思い出と思っている。それは私たちのブロックが他のどのブロックよりも素晴らしく、そして盛り上がっていたからだ。体育祭前の私は、一位じゃないと意味がない、勝つことが楽しく、盛り上がれると思っていた。だが、今回の体育祭でその考えが変わった。一位じゃなくても、最下位でもとても楽しく、盛り上がれる。私は、これ以上の四位はないと確信している。



開会式・選手宣誓



開会式・赤ブロックの応援



開会式・U生徒会長挨拶



赤ブロック・3年1組



黄ブロック・3年3組

「何事にも全力で」 3年3組 Tさん

私は、一年前まで体育祭を全力で楽しみ、盛り上げようとする三年生の気持ちが理解できなかった。ただの行事なのにだとか、他学年を引っ張っていく姿勢を見せるだけでよいのではないかと、今考えてみれば捻くれた意見だったと思うが、当時はそう思っていた。しかし、いざ三年生になって体育祭を間近にすると、人が変わったかのように頑張ろうと思った。最初の全体練習では皆が皆、乗り気ではなかったものの、練習を重ねていくにつれブロック長が引っ張り、それに三年、二年、一年がついていくようになり、一体となった。体育祭のブロックが一致団結するには、やはりブロック長の影響が大きいと思った。ブロック長は応援をから考え、そして他学年を引っ張っていくので、それだけの責任がある。それらを踏まえた上で立候補したブロック長は、本当にすごいと思った。練習でT先生が、「本気で練習するから他学年も見たいと思うし、見習おうとする。」とおっしゃっていた。この言葉を聞いた私は、何事にも努力することへの理由が詰ま



開会式・黄ブロックの応援



開会式・紫ブロックの応援



開会式・青ブロックの応援

っているように感じ、さらに頑張ろう、皆が楽しめるような体育祭にしようと決意した。

体育祭当日、種目や応援を見るたびに全員が努力して練習してきたことがわかった。ブロックのために本気で勝ちにこういう姿勢や、「おつかれさま」などの相手への労をねぎらう言葉が聞こえて、全員が一体となって行動するという

ことはこういったことなのだ改めて感じさせられた。最初は体育祭がただの行事なのに何を努力することがあるのかと悪いように思っていたが、実際に努力して他学年を引っ張ろうとしてみると、何か言葉にできない達成感を得ることができた。これが努力したことの産物なら、これからは何事にも努力して生きていきたい。

「全身全霊の体育祭」 1年1組 Aさん

初めての体育祭で、ぼくは今の全力を出せたと感じました。僕が出た競技は、「二人三脚」と「全員リレー」です。どちらも仲間と協力することが鍵となります。まず二人三脚では、S君と一緒にアンカーになりました。僕たちにタスキが渡った時は、黄色と接戦になりました。なんと同時に二人で戻って、黄色の人が足が速いので勝てる



一年全員リレー・スタート



一年・二人三脚

かぎりだったけれど勝ち、二位をとれたのでうれしかったです。しかし、一位になれなかったのは悔しかったです。

次に全員リレーです。僕は第一走者でした。その内の二人が7秒台だったので、すごく速くてびっくりしました。もう一人と接戦になり、僕は三位と思っていたけどバトンミスをしてしまいました。惜しくも結果は三位でしたが、最高に白熱したリレーでした。

閉会式の結果発表のとき、紫に約40点差ぐらいで負けてしまいました。すごく悔

しかったけれど、このチームで準優勝をとれてうれしかったとも思います。準優勝をとれたのは、応援歌を作ってくださったブロック長や先輩方、元気ある青ブロックのみんなの力でとれたのだと思います。また来年もこのチームでやりたいと思うほど最高の体育祭になりました。全身全霊の力を出せたと感じました。このクラスでいい思い出を作れました。ブロック長や先輩方、実行委員長のH先生、準備してくださった係りの皆さん、本当にありがとうございました。

